

# 國學院大學學術情報リポジトリ

国文学研究會・社家文書研究會

|       |                                                                                                  |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| メタデータ | 言語: Japanese<br>出版者:<br>公開日: 2024-07-01<br>キーワード (Ja):<br>キーワード (En):<br>作成者:<br>メールアドレス:<br>所属: |
| URL   | <a href="https://doi.org/10.57529/0002000519">https://doi.org/10.57529/0002000519</a>            |

## 国学研究会・社家文書研究会

研究事業「『國學院大學 国学研究プラットフォーム』の展開—明治期の国学・神道関係人物を中心に—」では、2017年度も定例の国学研究会と社家文書研究会を開催した。以下はその報告である。

### 国学研究会

本研究会は神道・国学研究のネットワーク形成を主眼として、日本文化研究所のスタッフを中心に、学内外の若手研究者や大学院生も交えて開催してきたものである。神道・国学を中心とする日本の思想・宗教についての研究発表や、研究事業に関連する発表を主な内容とする。2017年度はAMC棟5階のプロジェクトルーム2を会場として、全7回開催した。各会の開催日時と発表者、発表題目は以下の通りである。

①2017年4月28日18:00~19:00

2017年度の進め方に関する打ち合わせ

②2017年5月26日18:15~20:00

齋藤公太「前期水戸学における神器論争」

③2017年6月30日18:15~20:00

問芝志保「明治33年の墓癖ブームと名墓巡礼の系譜」

④2017年7月28日18:15~20:00

小林威朗「宣教使の教義確立問題と矢野玄道の著作」

⑤2017年12月15日18:15~20:00

古畑侑亮「幕末・明治における新井白石の蒐集—埼玉の「好古家」小室元長と白石社—」

⑥2018年2月28日16:00~18:00

丹羽宣子「法華経の世界」を生きる一日蓮

宗女性僧侶による日常生活世界の仏教実践—」

⑦2018年3月23日18:15~20:00

小田真裕「近世奈良町の陰陽師と神道」

以上のように、2017年度は近世から現代に至るまでの多様な研究対象について発表が行われた。歴史学や宗教社会学など、様々なディシプリンに属する若手研究者が一堂に会して議論を行うことで、互いに新鮮な知見を得られたことも2017年度の成果といえるだろう。

なお、2018年度から始まる新規事業、「『國學院大學 国学研究プラットフォーム』の展開と国学史像の再構築」においても引き続き国学研究会を開催する予定である。2018年度は研究ネットワークのさらなる拡充を目指すとともに、年に数回「国学研究プラットフォーム公開レクチャー」を開催し、第一線の研究者に国学の研究史と現在の研究状況について講義を行ってもらう予定である。

### 社家文書研究会

社家文書研究会は神道・国学にまつわる一次資料の講読を主内容とする。2017年度は研究事業との関連から、『日本近代思想大系 宗教と国家』（岩波書店、1988年）所収の常世長胤『神教組織物語』の講読を行った。

①2017年7月28日18:15~20:00

齋藤公太「『神教組織物語』363~371頁」

②2017年11月17日18:15~20:00

問芝志保「『神教組織物語』371~378頁」

(齋藤公太)